


水辺の小さな自然再生 事例データベース

事例番号	1HK09	地域	北海道	記入年月	2025年3月
------	-------	----	-----	------	---------

事例名称	単調な直線区間でのバープ工によるサケの自然産卵床づくり(3)									
位置情報	都道府県名	北海道	市町村名	標津町	緯度経度	43.639385, 145.033722	水系名	標津川	河川名	ウラップ川
取組概要	サケの自然産卵による漁業資源の増加を目的に、均一な浅い瀬が直線的に続く区間において、産卵環境を改善するためのバープ工を複数基設置した。バープ工設置後に連続する瀬淵が形成され、産卵床の増加が確認された。									
再生目的	生物環境	対象種	サケ							
	物理環境	連続性回復	魚道（縦断）	-	魚道（横断）	-				
		生息・生育・繁殖場造成	瀬淵	○	ワンド・たまり	-				
			二次流路	-	水際植生	-				
			攪乱	-	空隙	-				
その他	-									
開始年	2015	工法	バープ工（自然石、木材）							
実施体制	実施主体	標津町産業環境に関する三者会議								
	連携者	北海道技術コンサルタント								
効果	-									
関連資料 URL	旧カルテ	-								
	事例集記事	-								
	現地研修会報告書	-								
参考情報 URL	https://www.dogi.co.jp/technology/2018/03/02/1021/									

本表は、公開情報及び関係者ヒアリングに基づき作成したものです。誤った情報、修正・更新を要する情報、新たに追加したい事例等ございましたら、（公財）リバーフロント研究所・リバロサポートセンターまでお知らせください。 Email: supportcenter@rfc.or.jp